ひたふじ

日田市郡合併式典が四月三日開催
企画文化部設置 市が機構改革

市民の声なき声を市政に反映

菅田敏幸

平成十七年の新春を迎え謹んで新年のお慶びを申し上げます。

私は、多くの市民の方々との強い信頼関係と連携を深めるために、平成四年四月から『市議会だより ひたふじ』を四〇〇〇部発行し、有田川・花月川流域をはじめ市内一円にバイクで一軒一軒配布しています。

これからも「初心を忘れず、一人ひとりの声を市政に反映し、市民の声なき声を大切にしていきます」をモットーに市政の諸問題に真正面から取り組み、日田市全体を見つめて行動し、『是は是、非は非』で臨みたいと思っています。

今年三月には、日田郡五町村と合併して新日田市が誕生します。住民サービスが低下しないよう行政運営がなされれるのか監視活動をさらに強めていきます。

今後ともご支援とご指導を賜わりますようよろしくお願い致します。

１２月定例市議会

十二月定例市議会が十二月三日から二〇日まで開催されました。今回の議会は、合併に伴う諸問題、バイオマス活用施設、教育の諸問題などが論議の的になりました。

さらに、日田玖珠広域市町村圏事務組合が「日田玖珠広域行政事務組合」に名称変更され、「日田介護保険認定審査室」と「日田共同葬斎場」が日田市に移管されました。

議会開会中に開催された全員協議会で合併に伴い日田市に移管される「五馬財産区」について天瀬町長から説明がありましたが、難しい案件のようです。

また、ウッドコンビナート内に立地している企業の用地費支払問題について協議がありました。

第４５号
発行所
菅田敏幸後援会
菅田敏幸
日田市諸留町
TEL0973-
２２－４５７７
FAX
２２－４５９８

『ひたふじ 月出山』の由来

月出山岳(かんとうだけ)は、日田盆地の東方、玖珠盆地とをわける高原台地にそびえる山です。日田盆地から四方に長くのばした山すそが良く見え、美しい山の姿から別名『ひたふじ』とも呼ばれて、名実ともに日田を代表する秀峰です。東西に三つの山からなり、一番高い所で７０８mあります。

平成１９年４月の県議選・市議選は新日田市の選挙区で実施される ！！

平成１９年４月に実施される県議会議員選挙と日田市議会議員選挙は、合併した新しい日田市で選挙が実施されることが決定されました。

１２月県議会最終日に議員が無記名投票した結果、市町村合併された新市で県議会議員選挙を実施することに決定しました。

日田市と日田郡５町村は、すでに合併協議会で、新日田市で市議会議員選挙を実施することで決定済み。

合併に伴う機構改革　企画文化部設置

日田市と日田郡２町３村が合併することに伴い、各種の行政課題に的確に対応するために、組織機構を見直し、新たに企画文化部を設置する議案が、１２月議会に提出され可決されました。

企画文化部は、各町村に設置予定の地域審議会や、市が建設計画中の総合文化施設、２００８年の大分国体などを担当する部局と位置付けています。

さらに、既存の部・課の名称変更も行われます。総務財政部に振興局が新設され、市民環境部に人権・同和対策室が統合されます。福祉保健部は福祉事務所が廃止され、社会福祉課・高齢障害福祉課・健康保険課か新設され、農林経済部は観光振興課・農政推進課・森林保全課が新設され、土木建築部は都市計画課が都市整備課に名称変更されます。

今年４月１日から施行されます。

６市町村合併「新日田市」記念式典
４月３日市民会館で開催

合併後、日田郡五町村の現役場に「振興局」の名称で支所組織を設置するが決定し、上津江、中津江、前津江の各振興局には４課、大山、天瀬の各振興局には６課を配置することになりました。

三津江の各振興局に置かれるのは、総務振興、市民福祉、産業、建設の４課。大山、天瀬には、総務、振興、市民、福祉保健、産業、建設の６課を配置します。また、天瀬町の２支所は「出張所」となります。

その他、新市の市章については「現在の日田市章」を継続、高齢者福祉については、おおむね現行通りで、家族介護者交流、生活管理指導員派遣、高齢者食生活改善の三事業は廃止します。

合併当日の３月２２日には簡単な式典を各振興局で行い、４月３日には関係者８００名の出席の中『新日田市誕生記念式典』を市民会館で開催することが決定されました。

木質バイオマス発電施設　今年春に着工
来年秋に操業予定　環境アセスメント実施

市の誘致企業としてウッドコンビナート内に計画されている「木質燃料発電施設」は、昨年から地元説明会などを開き、自主アセスメントも実施して、今春の施設建設に向けて準備を進めています。

来年夏から試運転を行い、秋には本格操業する予定です。

市は、公害防止協定を結び、建設時から操業以降も環境面で監視していく予定です。

※施設概要は次のとおり。

☆計画場所　ウッドコンビナート内（１５０００㎡）
☆発電出力　１２０００ｋｗ
☆燃料種類　木質チップ（製材端材・土木残材・解体材）
☆稼働時間　２４時間／日（３３５日／年）
☆煙突高さ　４５ｍ
☆地下水揚水量　２００ｔ／日

１２月議会　主な補正予算

☆合併に伴う議場改修費・・・・・・・・２８，９１６千円
☆ＫＣＶ施設整備の国補助・・・・・　△４０，２５０千円
☆児童手当支給事業（小3まで対象）・・８６，９７３千円
☆バイオマス活用施設整備費（用地費）・１８，７１０千円
☆森林災害復旧事業・・・・・・・・・　１，１３４千円
☆指定被害地造林事業・・・・・・・・・　２，４２７千円
☆県施行道路工事負担金・・・・・・・　１１，４００千円
☆農地及び農業用施設災害復旧事業費・・１５，７００千円
☆林地及び林業用施設災害復旧費・・・・　１，９０６千円
☆公共文教施設災害復旧費・・・・・・　４９，６５２千円
☆都市公園施設災害復旧費・・・・・・・　３，５００千円
☆市営丸の内住宅災害復旧費・・・・・・　６，９４５千円
☆その他　・・・・・・・・・・・・　３７，７９８千円

平成１６年度一般会計　１２月補正後総額
２３，２４１，３０８千円

市民相談室　開設中

菅田議員は市民相談室を開設しています。市政に対しての要望・疑問・意見など。　また、個人的な相談、悩み、結婚問題なども気軽に相談下さい。

秘密厳守で 相談を受けます。

☆自宅電話　0973-22-4577
☆自宅ＦＡＸ　0973-22-4598
☆携帯電話　090－8222－6560
☆携帯メール　hitafuji@ezweb.ne.jp
☆パソコンEメールを変更しました。
sugata@hitafuji.com

☆菅田敏幸ホームページを開設中
http://www.hitafuji.com/

ホームページを一度ご覧になって下さい。

ごみ有料化の成果

ごみ減量化を目指し、十月一日から指定ごみ袋制（ごみの有料化）を導入して、この三カ月間に収集された可燃ごみが十五・七％減（対前年同期比）、不燃ごみは十七・二％減と、順調な成果を上げています。これは、ごみ収集車で二四六台分に相当します。

一方で、有料化の対象となっていない「資源物」のうち、新聞など紙類の収集量は九・四％増加しています。

市は、「これまで分別されていなかった紙類が、資源ごみとして、リサイクルが促進されている」と分析しています。

山田原団地にバイオマス活用施設建設

生ごみや家畜排せつ物などの有機性廃棄物（バイオマス）を使った発電施設の建設用地が山田原団地の一部に決定し、用地買収などを経て、今年着工し、平成１８年４月本稼働を目指します。

建設地は、約１５０００㎡で、市内の養豚農家（１０戸）の多くが同地区周辺にあり、発電施設への排せつ物運搬が容易であることなどが決め手となりました。

市は、昨年６月から地元自治会などへの説明会を開いてきました。一部には、畑作団地である同地区の農業環境悪化を懸念する声もあります。

発電は、生ごみと養豚の排せつ物などを混ぜて発酵させ、発生したメタンガスを燃焼して電気や熱エネルギーに変換します。建設費は約９億円。年間維持費は約９千万円と見込んでおり、多くを家畜排せつ物と生ごみの処理収入で賄います。

スポーツ・催し物情報　（1月～4月）

▼1月３０日　日田林工吹奏楽部演奏会（市民会館）
▼2月　６日　日隈小 金管バンド定期演奏会(市民会館)
▼2月　８日　大分日田ＪＡ臨時総会（市民会館）
▼2月１５日～3月３１日　天領日田おひなまつり(市内一円)
▼2月１９日　市老連主催 生きがいグループ発表会(市民会館)
▼2月２０日　日田演歌まつりゲスト水森かおり(市民会館)
▼2月２０日　町並み保存シンポジュウム（中央公民館）
▼2月２１日～２５日　県内一周駅伝大会
▼2月２３日　県内一周駅伝大会日田入り午後３時半すぎ
▼2月２５日　市議会定例会開会予定
▼2月２７日　日田演歌塾歌謡教室発表会（小松軒）
▼2月２７日　バドミントン若鮎カップ大会（総合体育館）
▼3月３～４日　議会代表質問・一般質問予定
▼3月　５日　社会教育振興大会(中央公民館)
▼3月　６日　中央公民館学習発表会(文化センター)
▼3月　６日　バドミントン日田リーグ大会(総合体育館)
▼3月　８日　県立高校第一次入学者選抜試験　１１日発表
▼3月１３日　梶原歌謡教室発表会(文化センター)
▼3月２０日　天領日田ひなまつり健康マラソン大会(陸上競技場)
▼3月２０日　高村カラオケ歌謡教室発表会(信用金庫本店)
▼3月２２日　新日田市誕生（人口７７３６９人）
▼3月２７日　仁田野歌謡教室発表会(小松軒)
▼4月　３日　新日田市記念式典（市民会館）
▼4月２３～２４日　全九州総合選手権バドミントン大会（総合体育館）
▼5月２１～２２日　川開き観光祭